

公表:令和 5年 3月 1日

事業所名 すぼから

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	② 職員の配置数は適切であるか	○				
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○				
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○				
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				年度末に評価の公表を行い、ホームページ上で公表している
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○				
	⑩ 支援計画に沿った支援が行われているか	○				
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				
	⑬ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる支援計画を作成しているか	○				

	⑭	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				
	⑮	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				
	⑯	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	⑰	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者と	⑱	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	⑲	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○				
	⑳	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○				コロナ禍が落ち着いてきたら、直接出向いて共有していく機会を増やしていきたい
	㉑	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○				コロナ禍が落ち着いてきたら、直接出向いて共有していく機会を増やしていきたい
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
	㉓	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	㉔	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	㉕	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				
	㉖	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○				

⑳	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○				
㉑	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				
㉒	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価となります。